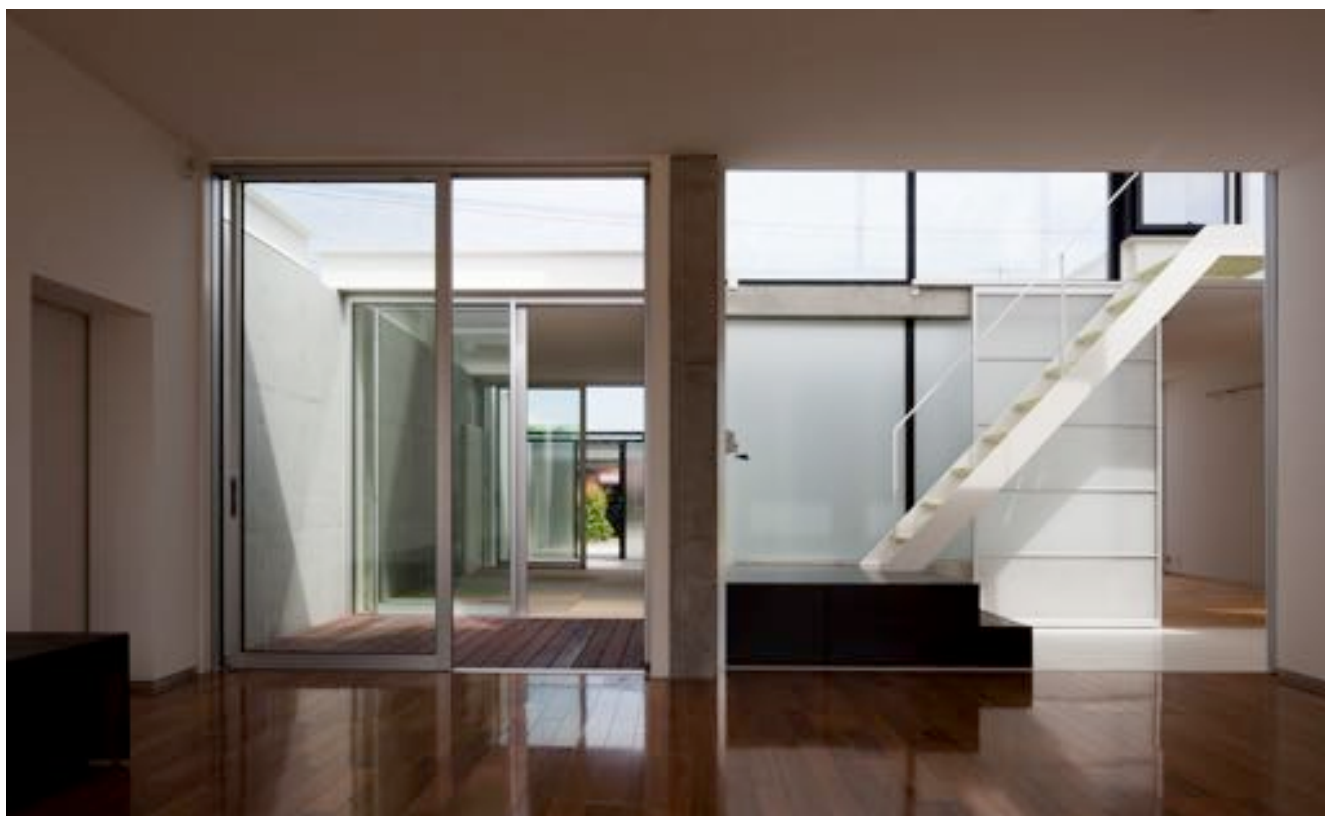




- 石鎚北麓の家
- 所在地 : 愛媛県西条市
- 敷地面積 : 750.34㎡
- 建築面積 : 220.93㎡
- 延床面積 : 193.22㎡
- 主要構造 : RC造+鉄骨造





■リビングルーム。左奥には複数のコート越しにエントランスまで視線が抜ける。右手には階段室越しに寝室。



■エントランス。予備室、リビングの向うに広がる水田

■アメダス

土地勘のない遠い敷地でしたので過去25年の気象データをアメダスで調べることにしました。興味深かったのは風向、100%南北方向にしか風が吹かないこと。さらに面白いことに夏期の最多風向が北風に変わります。この風向きの傾向に加えて、南に広がる水田越しの山並み、さらには敷地形状や周辺環境から、南北だけに開く門型が並ぶ形式としたのは自然なことでした。

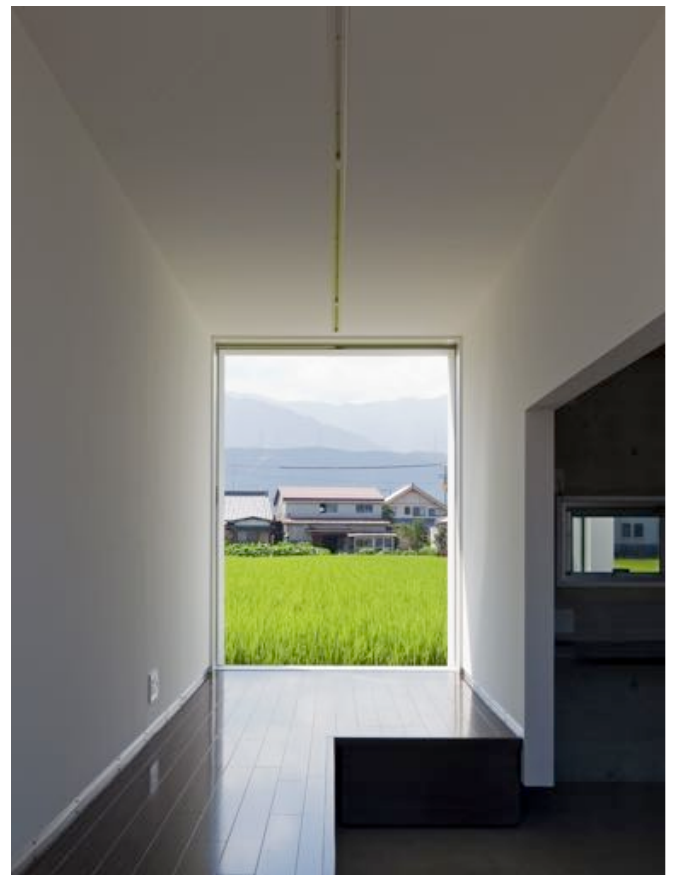




■ 母屋の手洗コーナーより離れ方向を見る。

■ 離れ

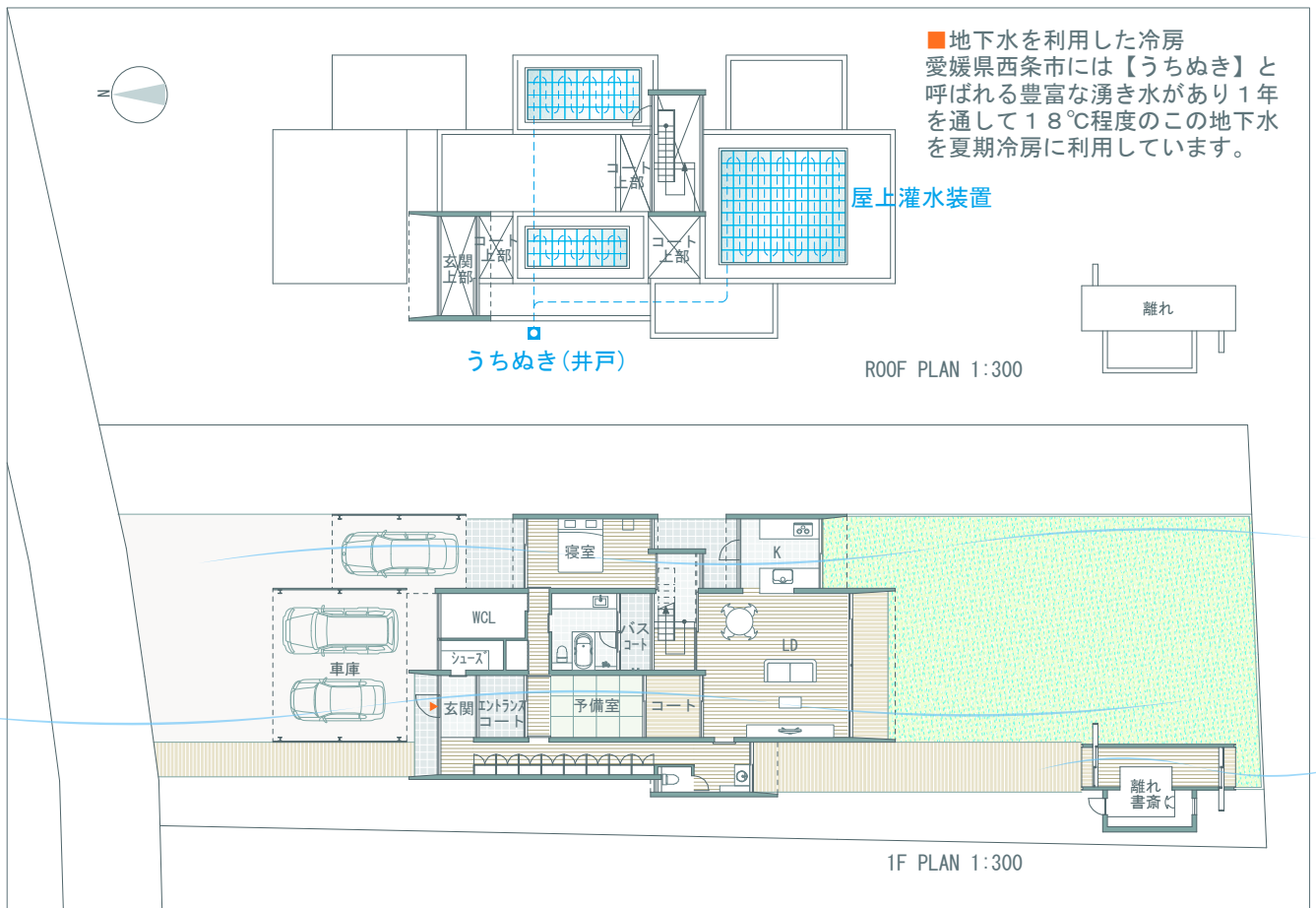
主人の書斎として計画された離れ。フルオープン
のサッシュによって、筒状の空間は文字通り蓋の
ない筒のようになります。とても開放的でありな
がら、そのスケール感から小さめのトンネルとい
うか、大きめの土管というか、妙に落ち着きのあ
る空間になっています。



■ 離れ内観



■ 離れ外観



■玄関より離れ方向



■エントランスタ景